



# 令和4年度 富谷市総合計画審議会

資料 1

## 『住みたくなるまち日本一』を目指して

～100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～



令和4年11月7日(月) 市役所

# 富谷市のまちづくり

## 住民基本台帳人口・世帯(令和4年10月末時点)

1.人口 **52,319人**

男：25,711人 女：26,608人

2.世帯数 **20,140世帯**

○年少人口割合 **16.5%** (県内で最も高い 宮城県平均11.9%)

○高齢者人口割合 **21.7%** (県内で最も低い 宮城県平均28.3%)

※ 令和2年国勢調査人口より

※昭和35年(1960年)の国勢調査から人口増を継続。

# 富谷市の将来に向けて

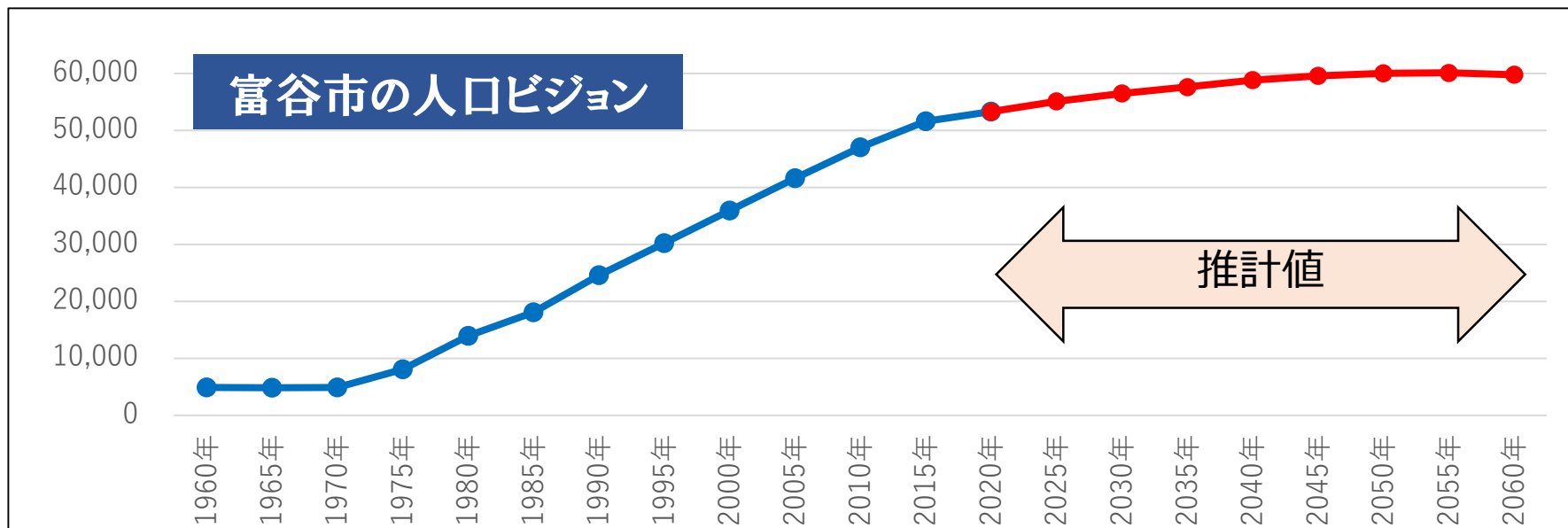
## まちづくりの将来像を描く 『富谷市総合計画』策定

まちづくりの将来像 構想期間／平成28年度～令和7年度



## 住みたくなるまち 日本一

～100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～





# まちづくりの新たな3つの視点

令和3年度からは、新たに3つの視点を加えてまちづくりを行っています。

## ① ウィズコロナ・アフターコロナにおける新しい生活様式

2020年(令和2年)早々に発生した新型コロナウイルス感染症の拡大は、市民の生活を一変させています。今後も国や県との連携のもとで、安全安心の確保、イベントの実施のあり方や日常生活での感染症対策など、新しい生活様式への転換が求められています。



## ② 子どもにやさしいまちづくりの推進

富谷市は、平成30年11月、子どもが大切に育てられ、健やかに成長できるまちを目指すなど、子どもの権利条約に基づいた5つの柱からなる「**富谷市子どもにやさしいまちづくり宣言**」を行いました。

令和3年4月からは、**子どもにやさしいまち実践自治体**として、「子どもにやさしいまち」「子育てにやさしいまち」を目指して、全庁的に各施策を展開しています。



# まちづくりの新たな3つの視点

## ③SDGs（持続可能な開発目標）の推進

2015年に国際連合で採択された**SDGs（持続可能な開発目標）**は、2030年を目標年度とした、「誰一人取り残さない」持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットで構成された、**日本を含めた世界共通の目標**です。



SDGsでは、**経済、社会、環境のバランスの取れた持続可能な開発を目指しています。**

右図の「ウェディングケーキモデル」は、17のゴールを「経済」「社会」「環境」の3層に分類し、可視化したものです。土台には人々が暮らす「環境」があり、その上に社会活動が成り立っており、社会活動が健全であれば、経済活動も活発化していくということが示されています。





# まちづくりの新たな3つの視点

## 住みたくなるまち日本一

～100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～

4つの基本方針の推進で目指す将来像を実現していきます

基本方針-1

暮らしを自慢できるまち!

基本方針-2

教育と子育て環境を誇るまち!

基本方針-3

元気と温かい心で支えるまち!

基本方針-4

市民の思いを協働でつくるまち!

本市が基本構想に掲げた将来像「住みたくなるまち日本一」や4つの基本方針は、市民や事業者、行政などの関係者が共にまちづくりに取り組むことによって実現される目標であり、**施策分野ごとの取組はすべてSDGsのゴールと関連していることから、これらの取組がSDGs達成に向けた取組に貢献するものと考えています。**

## SDGs 17のゴール

|    |                                                                                         | 基本方針<br>1 | 基本方針<br>2 | 基本方針<br>3 | 基本方針<br>4 |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1  | 目標 1<br>あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる                                                           |           | ○         | ○         |           |
| 2  | 目標 2<br>飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する                                          | ○         | ○         | ○         |           |
| 3  | 目標 3<br>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する                                                |           | ○         | ○         | ○         |
| 4  | 目標 4<br>すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する                                           | ○         | ○         |           | ○         |
| 5  | 目標 5<br>ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う                                              |           | ○         | ○         | ○         |
| 6  | 目標 6<br>すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する                                                  | ○         |           |           | ○         |
| 7  | 目標 7<br>すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する                                      |           |           |           | ○         |
| 8  | 目標 8<br>包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する               | ○         |           | ○         |           |
| 9  | 目標 9<br>強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る                               | ○         |           |           |           |
| 10 | 目標 10<br>国内及び各国間での不平等を是正する                                                              |           |           | ○         | ○         |
| 11 | 目標 11<br>包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する                                          | ○         | ○         | ○         | ○         |
| 12 | 目標 12<br>持続可能な消費生産形態を確保する                                                               | ○         |           |           | ○         |
| 13 | 目標 13<br>気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる                                                     |           |           |           | ○         |
| 14 | 目標 14<br>持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する                                            | ○         |           |           | ○         |
| 15 | 目標 15<br>陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の防止・回復及び生物多様性の損失を阻止する        | ○         |           |           | ○         |
| 16 | 目標 16<br>持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する |           | ○         | ○         | ○         |
| 17 | 目標 17<br>持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する                                       | ○         | ○         | ○         | ○         |

解説参照/外務省国際協力局編集・発行「持続可能な開発目標(SDGs)と日本の取組」



# 自治体評価ランキングで軒並み高評価！

## ● **住みこちランキング2022** (R4.7.27発表)

大東建託株式会社 賃貸未来研究所が発表したランキングにおいて、

**4年連続で宮城県 第1位**      **3年連続で東北 第1位**

---

## ● **住みよさランキング2022** (R4.6.13発表)

東洋経済新報社が発表したランキングにおいて、全国812市・特別区中、

**3年連続 宮城県 第1位**      **北海道・東北地区 第4位**

---

## ● **2022年住み続けたい自治体ランキング** (R4.5.17発表)

株式会社リクルートが発表したランキングにおいて、

**「住み続けたい自治体」 宮城県 第1位**

---



## ● **住み続けたい街ランキング2021** (R3.10.20発表)

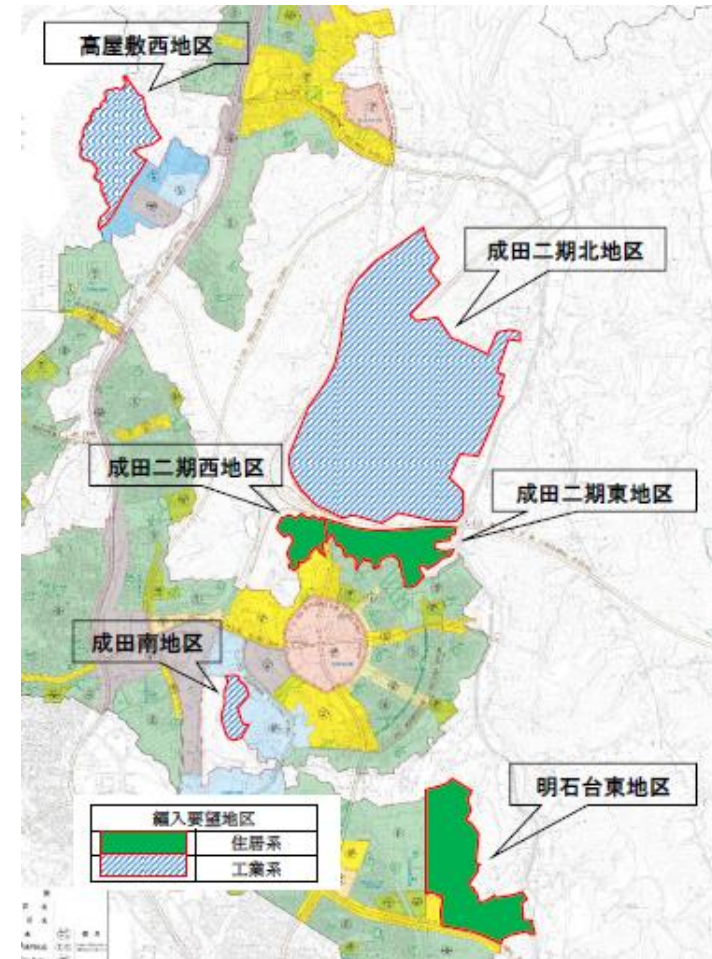
大東建託株式会社 賃貸未来研究所が発表したランキングにおいて、

**「住み続けたい街」「街に誇りがある」 東北 第1位**

## ▶ 企業誘致と働く場の確保、住宅地の整備

本市の立地環境や企業立地促進奨励金などの支援制度を積極的にPRし、大学や企業、国や県等に働きかけながら、高屋敷西工業用地等への多様な企業の誘致活動を進め、**市民の雇用機会の拡大**を図っています。

また、産業立地等に伴う将来的な住宅需要を見据え、緑豊かな自然とのバランスを図りながら、本市が人口ビジョンに掲げる将来人口を目指し、**快適で利便性の高い新たな住宅地の整備**に取り組んでいます。



### 【工業系】

- 【高屋敷工業団地立地企業】
  - ・コストコホールセール 富谷倉庫店
  - ・株式会社ガイエンス 東北営業所、仙台製造所
  - ・日本ファインセラミックス株式会社 富谷営業所
- 【高屋敷西地区立地表明企業】
  - ・株式会社NTKセラテック
  - ・日揮ホールディングス株式会社
  - ・日本ファインセラミックス株式会社（新工場）

### 【住宅系】

- ・明石台東地区  
令和3年4月～販売開始
- ・成田二期東地区  
令和8年の販売に向け造成工事中



## ▶ 富谷市まちづくり産業交流プラザ「TOMI+(とみぷら)」

旧富谷町役場庁舎を、市内で**起業・創業**を目指す若者、女性、シルバー世代など多様な世代が集う**起業支援等の拠点施設**として、平成30年7月1日にオープンしました。また、民俗ギャラリーを移転し、本市の歴史教育、文化活動の場としても活用しています。

オープンに伴いスタートした、市長が塾長である新しいスタイルの起業塾「富谷塾」では、これまで**40人の塾生が起業**しています。

今後もさらに**チャレンジできる環境を整え、新しいビジネス創出を支援**していきます。

【塾生数】 **6割が女性！**

| 1期生 | 2期生  | 3期生  | 4期生  | 5期生  |
|-----|------|------|------|------|
| 75人 | 154人 | 270人 | 215人 | 146人 |



※建物は、国の地方創生拠点整備交付金を活用し、旧役場庁舎を改修



← 定例対話会

## ▶ 富谷宿観光交流ステーション「とみやど」

かつて宿場町として栄え、富谷市の歴史の原点ともいえるしんまち地区に、令和3年5月15日、「富谷宿観光交流ステーション(とみやど)」がオープンしました。

とみやどには、明治期に牧師・教育者・政治家として活躍した本市の偉人 内ヶ崎作三郎氏の生家を改修し、同氏の功績を広く伝える記念館を整備し、富谷塾生のチャレンジの場として、チャレンジ館も整備しています。 ※国の地方創生拠点整備交付金を活用  
**地域商社「株式会社1038(とみや)」が指定管理者として、管理・運営を行っています。**

- ・ **オープン5か月で年間目標値であった来場者10万人を達成。**
- ・ **約1年で来場者20万人を突破(R4.6.25)し、10月30日現在、26万1,052人来場。**



| テナント名                 | 事業内容                               | テナント名                | 事業内容                                |
|-----------------------|------------------------------------|----------------------|-------------------------------------|
| いい茶や                  | 富谷で採れたはちみつや地元食材を使った料理をNPO法人SCRが提供。 | HACCHIME<br>(チャレンジ館) | 地元の精肉店「ハチヤミート」が手掛ける飲食店。定食のほか、総菜を販売。 |
| &とみやジェラート<br>(チャレンジ館) | 富谷の名産品を使用し、自社工房で作ったできたてのジェラートを販売。  | 富谷宿焼くんぷう             | 陶芸工房くんぷうが新たに展開するギャラリーショップ。陶芸教室体験有。  |
| 中華屋 丹心<br>(チャレンジ館)    | 富ヶ丘地区にある人気ラーメン店の2号店。看板メニューは「丹心湯麺」。 | EIGHT CROWNS         | 富谷で採れた無濾過・非加熱の生はちみつやオリジナルブランド品を販売。  |

## ▶ 基幹公共交通システムの整備促進

### ● 富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）の策定

本市の大きな課題となっている公共交通の整備について、「あらゆる立場・世代の方々でも安全で自由に動けるまちづくり」を目指して、「**富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）**」を策定。

### ● 官民連携による新たな都市交通システム整備手法検討調査の実施

令和3年度は、**仙台市泉中央駅から富谷市明石台地区までの約3.4km区間の事業化に向けて、PFI方式による地下鉄整備を想定した場合の採算性の検討などを行いました。**今後も基幹公共交通システムの事業化に向けて検討を深めてまいります。

#### ○ 地下鉄整備の調査検討概要

整備区間：仙台市泉中央駅～明石台地区

（仙台市内に中間駅を1or2つ設置することを想定）

概算事業費：308億～405億円

事業採算性：開業後30年以内で黒字転換可能と試算

※単線で総事業費308億円の場合など



## ▶ (仮称)やすらぎパークとみや整備事業

生涯安心して暮らすことのできる住環境整備の一環として、住民が必要とする墓地需要を満たすための**公営墓地**と市民に親しまれる交流拠点となる**パークゴルフ場**を**一体整備**しています。

### ■ 施設規模

①公営墓地整備予定基数：**2,000基**（今後30年間の公営墓地需要予測より）

- ・ 3期に分けて段階的に整備予定
- ・ 和式墓地、芝生墓地、個別集合墓地などを予定

②パークゴルフ場ホール数：**18ホール**

### ■ 候補地

大亀山森林公園の東側隣接地

### ■ オープン予定

公営墓地 → **令和5年12月**

パークゴルフ場 → **令和6年度**



完成イメージ図

## ▶ 保育所における待機児童ゼロを達成(令和4年4月1日時点)

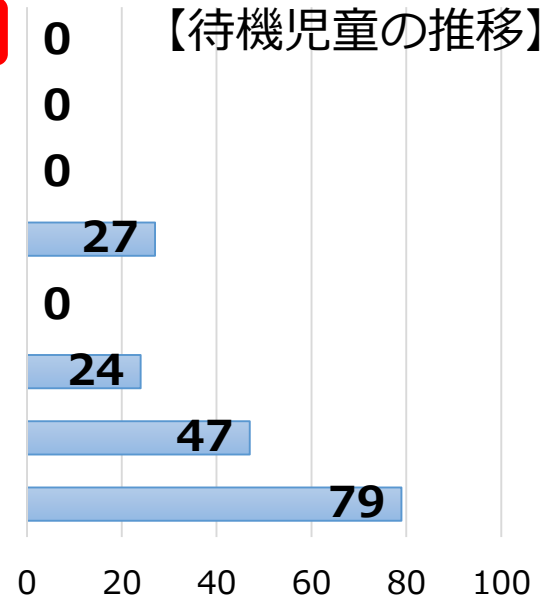
本市が優先的に取り組む事業として、これまで**保育所の整備**や**保育士の確保**など、継続して実施してきました。

各保育園のご協力をいただき、4月1日現在の**保育所待機児童ゼロを3年連続で達成**することができました。



**令和4年度**

令和3年度  
令和2年度  
令和元年度  
平成30年度  
平成29年度  
平成28年度  
平成27年度



## ▶ 子ども医療費助成制度を拡充

乳幼児の健康と福祉の増進を図るため、平成27年10月から**対象年齢を18歳の年度末まで拡大**しました。

さらに、令和2年10月からは、**所得制限を撤廃**し、子どもの適正な医療機会の確保及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図っています。



## ▶ 多様な学びの場 富谷中学校 西成田教室開設 東北初となる不登校特例校（文科省指定校）を令和4年4月に開設



西成田教室は富谷中学校の分教室として生徒が学んでいます。校舎は、旧西成田小学校の校舎で、現在は西成田コミュニティセンターとして活用している建物の一部を学び舎としています。

少人数での学習環境や総合的な学習の時間などに重点を置き、生徒たちの実態にあわせた学校生活が送れるように、地域の方々や関係者と連携しながらサポートしていきます。

### 児童・生徒の学習支援・相談活動を実施「教育支援センター」

これまで運営していた「子どもの心のケアハウス」の事業をさらに充実させるため、令和3年4月より「教育支援センター」を運営しています。

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどにより、学校に行けない児童・生徒へ学習支援や相談活動、人間関係づくりのサポート、保護者支援、家庭支援を行っています。

## ▶ 富谷市民図書館等複合施設の整備に向けて

図書館等複合施設整備基本設計プロポーザルにおいて「**NASCA+はりゅうウッドスタジオ共同体**」を設計事業者として選定しました。

今後、市民ワークショップ（全3回予定）を開催し、皆さんとお話ししながらとみやの未来の複合施設を考えてまいります。

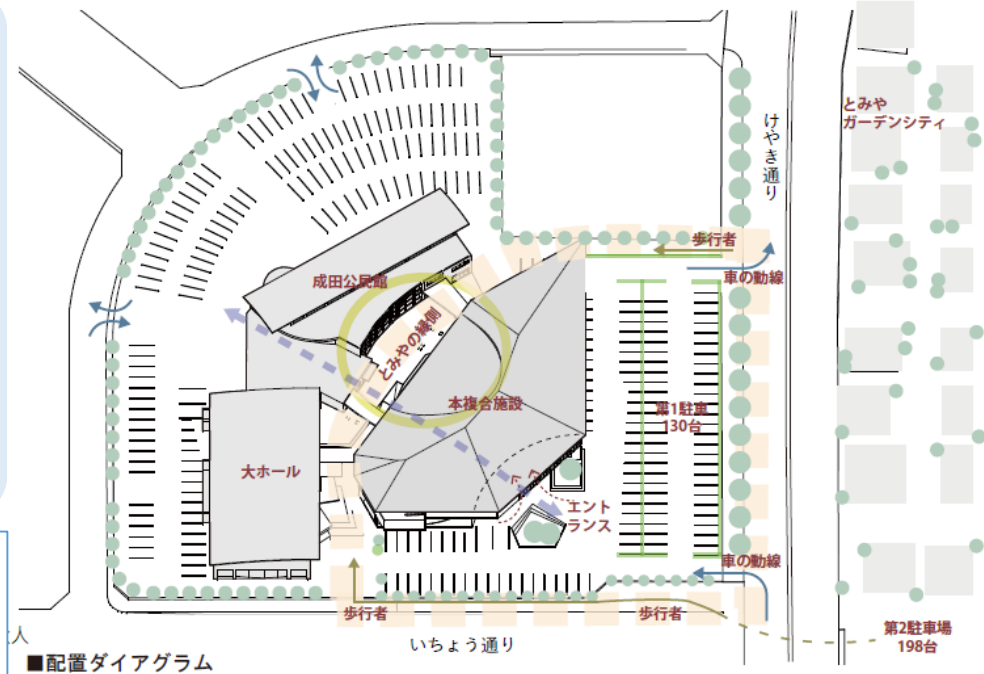
### ▶ 第1回市民ワークショップの様子



(R4.10.30 成田公民館)

### <施設概要>

- ・市民図書館、スイーツステーション、児童屋内遊戯施設による複合施設
- ・2階建て ・延床面積2,900㎡



※整備にあたっては、国の交付金等も最大限に活用します。

# ▶ TOMIYA&TAIWA セツ森ハーフマラソン大会

生涯スポーツの振興及び地域の活性化と交流人口の拡大を大会コンセプトに、  
富谷市と大和町との共同事業「**TOMIYA&TAIWA セツ森ハーフマラソン大会**」  
を開催し、県内外から計1,778人のランナーが参加しました。

【開催日】 令和4年10月23日(日)

【会 場】 富谷市総合運動公園・大和町総合運動公園



県制150周年記念事業

Miyagi 150

TOMIYA & TAIWA  
START — FINISH

セツ森ハーフマラソン大会

二つの地域(富谷⇄大和)を結ぶ、21kmのドラマ!

令和4年  
10/23日  
雨天決行

会場 富谷市総合運動公園・大和町総合運動公園

|    |                                  |                                    |                              |                                          |
|----|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------|------------------------------------------|
| 種目 | ハーフマラソン<br>制限時間/3時間<br>完走/1,738名 | 10kmの部<br>制限時間/1時間15分<br>完走/1,028名 | 3kmの部<br>制限時間/35分<br>完走/703名 | 2kmの部(親子ペア)<br>制限時間/20分<br>完走/259組(498名) |
|----|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------|------------------------------------------|

問い合わせ 富谷市教育委員会 教育部 生涯学習課 991-5595 富谷市長官舎1-2階議事室4-4 TEL.022-358-5400 FAX.022-358-3159 大和町教育委員会 生涯学習課 991-2860 宮城県大和町大和町宮前1555-1丁1階議事室 TEL.022-345-7508 FAX.022-344-43759

【受付時間】平日10:00~17:00(土日祝日休業)  
メールでのお問い合わせはこちら E-mail: info@manatsumori-half.jp https://manatsumori-half.jp

主催/富谷市・大和町  
主幹/セツ森ハーフマラソン大会実行委員会

JCOM 仙台 RUNNER'S ZONE Zipp



## ▶ 高齢者・障がい者の外出支援

### ● 高齢者・障がい者 外出支援乗車証 「とみぱす」の導入

平成28年10月10日から、高齢者・障がい者を対象に、IC乗車証イクスカを活用して、社会参画と安全安心な移動を支援しています。

※利用限度額は年間2万円



#### 【適用区間】

仙台市営バス・地下鉄、宮城交通・ミヤコーバス、仙台空港アクセス線、仙台SuicaエリアのJR線

### ● 福祉タクシー利用券助成開始

平成30年10月1日からは、より重い障がいを抱える方や重度の要介護状態の方に対して、**福祉タクシーの利用料金の一部助成を開始**し、日常生活の利便性向上や社会活動の範囲拡大を図っています。

※令和3年4月からは、対象者を拡大

## ▶ 街かどカフェ、ゆとりすとクラブ・サロン

### 2016年に富谷市誕生と共にスタートした「街かどカフェ」

地域の方を地域住民が支える活動として、地域の交流拠点となる「街かどカフェ」を2016(平成28年)に創設しました。現在、**富ヶ丘北部、富ヶ丘南部、鷹乃杜、ひより台1丁目の4地区**で週1回開かれ、地域住民が生き生きと交流しています。



### 23地区で生き生きと地域交流「ゆとりすとクラブ・サロン」



市では、高齢者の外出および住民相互のコミュニケーションを活性化し、心身の健康へつなげることを目的に、町内会と協力して「ゆとりすとクラブ・サロン」の開設・運営を推進してきました。現在、**23地区で各地区の地域サポーターが運営し、高齢者がメンバーとして楽しく参加**しています。

## ▶ 地域と施設の支え合いモデル事業 とみサポ「こころね」 2019年に県内初のモデル事業としてスタート



介護人材の不足が懸念されているなか、地域の福祉施設と住民との支え合いによって、生涯安心して自分らしく生活できる環境づくりを目指して「**地域と施設の支え合いモデル事業 とみサポ こころね**」を始めました。

事業を進めるにあたって、先駆者である仙台敬老奉仕会理事長の吉永馨さんにアドバイスをいただき、富谷に合った事業方式の組み立てに着手しました。市民が市民を支えるという富谷スタイルの誕生です。誰もが住み慣れた地域で、生涯にわたって自分らしい生活が続けられるよう、事業に取り組んでいきます。



## ▶ 総合病院の誘致 整備候補地を県に提案

企業の立地が進み、人口が増加する中、急性期医療を担う総合病院の誘致は、長年の市民の願いであり、本市の大きな課題となっています。令和2年8月4日、宮城県立がんセンターと東北労災病院、仙台赤十字病院の連携・統合に向けた協議開始の発表を受け、9月2日**県内でいち早く誘致に名乗りを上げました。**



令和4年5月27日には、**東北労災病院及び宮城県立精神医療センター合築に係る整備候補地として、明石台東土地区画整理事業地内の6ヘクタールの用地について、県に提案しました。**これを踏まえ、宮城県における新たな拠点病院の整備等について検討がなされ、**今年度中の基本合意を目指すことが示されています。**


今後も引き続き、県や設置者等の協議の進展を見守りつつ、本市への誘致実現に向けて取り組んでまいります。 ©河北新報社

## ▶ 富谷市「ゼロカーボンシティ」宣言

令和3年2月9日、「脱炭素チャレンジカップ2021」が開催され、ファイナリストに選出されていた**本市の水素プロジェクトが優秀賞を受賞**しました。



さらに、将来にわたり、安全・安心に暮らすことができる豊かな環境を未来に引き継いでいくため、**2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指し「ゼロカーボンシティ」を宣言**しました。



### 富谷市「ゼロカーボンシティ」宣言

～2050年 二酸化炭素排出実質ゼロに向けて～


近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、猛暑や集中豪雨などの自然災害が頻発化、激甚化しています。本市においても、市民の暮らしが脅かされるような災害が身近に迫るなど、現在、まさに気候危機と言わなければならない状況であり、その対策は不可欠なものとなっています。


2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命からの平均気温上昇の幅を2℃未満とし、1.5℃に抑えるように努力する」との目標が国際的に広く共有されるとともに、2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書においては、「気温上昇を2℃よりリスクの低い1.5℃に抑えるためには、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要」と示されています。

富谷市においては、まちづくりの将来像として掲げる「住みたくなるまち日本一」の実現に向け、環境政策の一環として平成29年度に環境省地域連携・低炭素水素技術実証事業「富谷市における既存物流網と純水素燃料電池を活用した低炭素水素サプライチェーン実証」の採択を受け、水素エネルギーの民生利用に向けた取組を進めております。

将来にわたって、安全安心に暮らすことができる豊かな環境を未来に引き継いでいくため、資源循環、エネルギーの地産地消など地球環境の貢献に努め、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」をオール富谷で取り組むことを宣言します。

令和3年2月10日

富谷市長 



# ▶ 2050年ゼロカーボン戦略策定

令和3年度、**2050年のゼロカーボン（脱炭素）を実現するため、13の戦略を策定しました。** 今後は、持続可能な未来の実現を目標に、市民・事業者・行政が力を合わせて推進します。

## 市全体の取組み

戦略 1

戦略 2

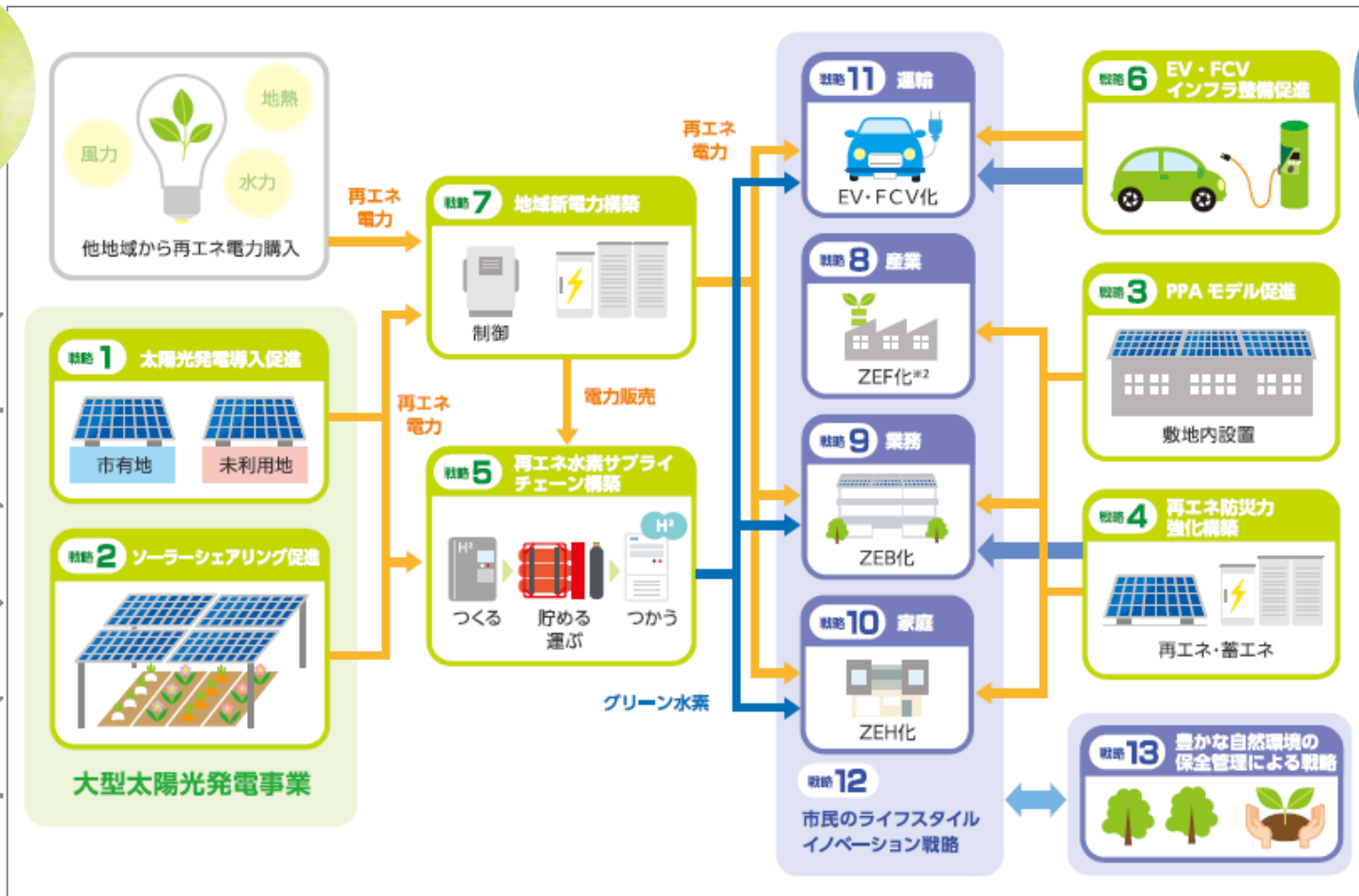
戦略 3

戦略 4

戦略 5

戦略 6

戦略 7



## 各部門での取組み

戦略 8

戦略 9

戦略 10

戦略 11

戦略 12

戦略 13

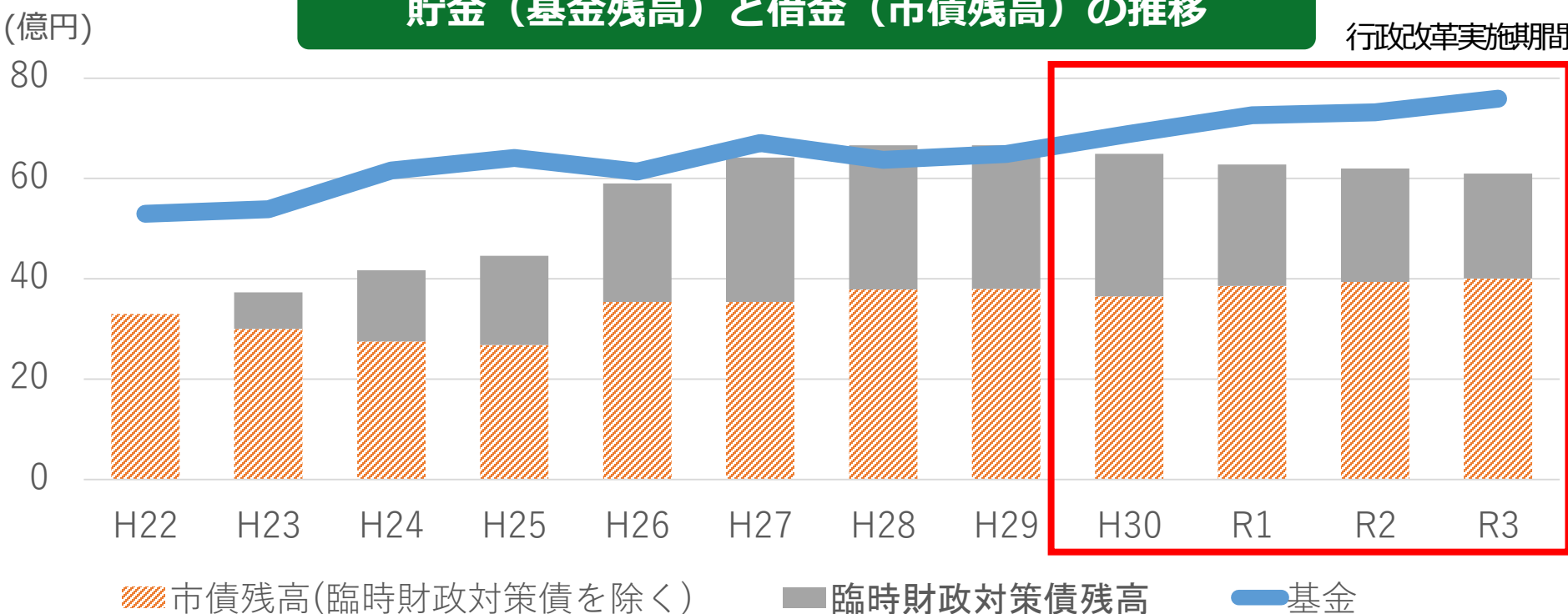
## ▶ 健全な行財政経営の推進

平成29年度から着手している行政改革の取組により、一般会計における「市債残高（借金）」の4年連続減少、「基金残高（貯金）」の5年連続増加（4年連続過去最高水準を更新）など、健全な財政運営に努めています。

引き続き、持続可能な行財政運営に向けて、健全で透明性のある行財政経営を進めていきます。

貯金（基金残高）と借金（市債残高）の推移

行政改革実施期間



# 新型コロナウイルス感染症対策について







## ●オミクロン株対応ワクチンの接種について

令和4年9月14日の厚生科学審議会の決定により、オミクロン株対応ワクチン接種については、**初回接種（1・2回目）を完了した12歳以上すべての方が対象となりました。**

富谷・黒川圏域では、9月27日からワクチンを切り替えて実施中であり、接種の加速化を図るため、11月2日からは集団接種を実施しております。

なお、10月21日に接種間隔が3か月に短縮となったため、**10月末までに対象となる方へ接種券を発送しております。**

## ●オミクロン株対応ワクチンの集団接種について

対象者の増大と、希望する方が年内に接種を終えられるよう、個別接種に加えて、**集団接種を実施**しています。

- ▶ 実施期間：令和4年11月2日(水)～令和5年1月29日(日)
- ▶ 会 場：イオンモール富谷 2階





本市では、新型コロナウイルス感染症の発生による市民の皆様や地域企業への影響を最小限に抑えるため、これまでに様々な独自支援策を実施してきました。

## 【主な支援策】

### ● 特別定額給付金 事業内容：1人につき10万円の特別定額給付金

本市では、**特別給付金対策チームを設置**後、**県内最速で申請書を全世帯に送付**し、しっかりと市民の皆様にお届けすることができました。

- 富谷市ひとり親家庭等緊急支援事業
- 子育て世帯への臨時特別給付金
- 新生児特別定額給付金給付事業
- 敬老祝い商品券事業 ● 割増商品券事業
- とみやふるさと便
- テイクアウト等利用促進事業
- 店舗等経営支援金交付事業
- 食料品等生活物資緊急支援事業
- 原油価格物価高騰対応支援策 など



引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向を注視しながら、効果的な支援策の実施を検討していきます。

# 今後の取組について





## ▶ コロナ禍における生活者支援対策

### ・ 原油価格高騰緊急対策事業

燃料価格の高騰に伴う市民の経済的負担を軽減するため、灯油、ガソリン及び軽油の購入に要する費用の一部として、全世帯に対し、1世帯あたり6,000円を助成します。

### ・ 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯などに対し、1世帯あたり50,000円を支給します。

## ▶ 町内会館整備

令和5年4月に明石台第八町内会の新設が予定されていることから、活動の拠点となる町内会館について、令和5年中に建設予定です。

## ▶ 市立全小中学校における学校給食費の完全無償化

物価高騰による子育て世帯の経済的な負担増を踏まえ、令和5年度から市立全小中学校における学校給食費を完全無償化します。



# 「NHKのど自慢」in富谷市・マーチングフェスティバル

NHK仙台放送局と富谷市では、**富谷市の市制施行6周年を記念して**

**「NHKのど自慢」を開催します。**

**【開催日】 11月20日(日) 11:50~13:15**

**【放送日(生放送)】 同日 12:15~13:00**

**【会 場】 富谷スポーツセンター**

**【ゲスト】 細川たかし、一青窈**



**「2022 とみやマーチングフェスティバル」**は、3年ぶりの開催に向けて準備を進めています。

**【開催日】 11月26日(土)**

**【会 場】 富谷スポーツセンター**



# 住みたくなるまち日本一を目指して

引き続き、市民の皆様の声が届く市政を基本とし、「富谷市総合計画」・「第2次富谷市地方創生総合戦略」を着実に推進してまいります。



富谷市長 若生 裕俊 職員一同